



見沼小だより

令和4年度 第6号
令和4年 9月30日発行
TEL 048-663-7342

<https://minuma-e.saitama-city.ed.jp/>

めざす児童像 世界と向き合い、ゆめをもち、発信力のある子

10月15日(土)運動会に向けて

校長 佐藤 俊夫

朝晩の涼しさが心地よく、少しずつ秋の訪れを感じる今日この頃です。校庭で運動会に向けて一生懸命練習する子どもたちの元気な姿は、希望を感じさせます。

昨年の運動会は、紆余曲折ありましたが、最終的に全学年一斉に実施することが出来ました。

思い起こせば、年度当初、10月2日に予定していた運動会は、1学期末の感染状況から分散型に変更し、その後、夏休み中の感染拡大に伴い12月に延期……。更に11月に大人のワクチン接種率が70%を越え、ようやく感染が落ち着いたところで、感染症対策を施すという条件のもと、1回での開催を決断しました。皆様のご理解とご協力があったからこそです。本当にありがとうございます。全校児童で行った55周年記念バルーンリリースでの素晴らしい光景は今でも目に焼き付いています。

昨年の学校だよりも書かせていただきましたが、私は以前から運動会は、高学年が活躍する場であってほしいと願っています。それは、運動が得意な子が活躍する場、という意味だけではなく、係活動、応援団、作成物、応援する態度など、あらゆる場面で高学年が活躍してほしいという願いからです。低学年はその姿を見て、伝統を引き継いでいく。6年生の活躍を下の学年に示し見沼小の伝統が繋がっていく……。全校児童での実施にこだわってきた理由です。

今年は、延期さえなければ、3年ぶりの土曜日開催となります。感染症対策として、保護者と児童のエリアは昨年同様、区切らせていただきますが、今年はハッピーロードも開放し、ぐるっと敷地を周れるようにします。また、新たな試みとして、「競技学年撮影優先スペース」を設け、撮影しやすいエリアを設けました。そして何より、コミュニティスクール4年目の学校運営協議会から誕生した「東大宮音頭プロジェクト」も順調に進んでおります。2年生と体育委員が、4丁目のちまき会の皆様に直接教えていただき、それをもとに運動会に向けて全校に広めています。ぜひ当日、プログラムNo.7「東大宮音頭」の際には保護者や地域の皆様も踊りの輪に加わっていただき、運動会を盛り上げていただければ幸いです。



運動会全体練習(9月27日)

既にご案内の通り、運動会の種目に関しましては、開催時間の短縮や練習時間を考慮し、精選を行っております。体育での表現運動系は児童が主体的に取り組み、創意工夫しながら、表現する姿が求められています。そこで運動会での表現運動系は、今年度は高学年で行うこととしました。教員が考えたプランどおりに児童が演じる、という形ではありません。「Create our Future ～未来を背負い、つないでいくわたしたち～」というテーマも子ども達と一緒に考えました。教員と子どもたちが協力しながら創り上げた高学年による表現運動、応援よろしくお祈りします。

「1学期 親子清掃」の感想 *多くの感想、ありがとうございます。

- ・子どもたちが毎日お世話になっている教室の掃除のお手伝いができること嬉しく思います。(6年) ・「〇〇係さん、これお願い」「私、これが済んだらあっちをやるね」などなど、子ども達がお互いに上手く声を掛け合って、全体がスムーズに進む様子を見て『さすが高学年!!』と思いました。仕事を自ら探してひたすら黙々と動く姿に、今まで見た中で1番!と驚きました。先生がさりげなく仕事を子ども達に振ったり、褒めたりしている姿が印象的でした。キレイになった達成感を子ども達が感じることで、子ども達もとてもイキイキお掃除をしていて、先生さすが!と思いました。(5年) ・毎回、時間が足りないなあと思うくらい、汚れていて、出来る事なら親だけで掃除をする時間が欲しいくらいですが…。きっとそうもいかないと思いますので、小道具などで工夫して、次に挑みたいと思います。(2年)